

AOC GAMING



ユーザーマニュアル

CQ27G4Z2

AOC GAMING MONITOR

安全.....	1
各国の表記規則.....	1
電源.....	2
設置.....	3
お手入れ.....	4
その他.....	5
セットアップ.....	6
梱包内容.....	6
スタンドとベースの取り付け.....	7
視野角の調整.....	8
モニターの接続.....	9
壁掛け設置.....	10
Adaptive-Sync 機能.....	11
HDR.....	12
調整.....	13
ホットキー.....	13
OSD 設定.....	14
ゲーム設定.....	15
画像.....	17
設定.....	20
オーディオ.....	21
OSD 設定.....	22
情報.....	23
LED インジケータ.....	24
トラブルシューティング.....	25
仕様.....	26
一般仕様.....	26
AOC モニターパネル画素欠陥ポリシー.....	28
プリセット表示モード.....	30
ピン配置.....	31
プラグアンドプレイ.....	32

安全

各国の表記規則

以下の項では、本書で使用されている各国の表記規則について説明します。

注記、注意、および警告

本ガイド全体を通じて、テキストのブロックにはアイコンが添えられ、太字または斜体で印刷されている場合があります。これらのブロックは注記、注意、および警告であり、以下のように使用されます：



注記：注記は、コンピューターシステムをより効果的に活用するために役立つ重要な情報を示しています。




注意：注意は、ハードウェアへの潜在的な損傷またはデータの損失を示し、問題を回避する方法を伝えます。





警告：警告は、身体への危害の可能性を示し、問題を回避する方法を伝えます。


一部の警告は代替形式で表示され、アイコンが添えられていない場合があります。そのような場合、警告の特定の表示方法は規制当局によって義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに表示されている種類の電源からのみ操作してください。ご家庭に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地元の電力会社にご相談ください。

 モニターには、第3のピン（アース用）を備えた3極接地プラグが装備されています。このプラグは安全上の理由から、接地された電源コンセントにのみ挿入できます。お使いのコンセントが3極プラグに対応していない場合は、電気技師に適切なコンセントを設置してもらるか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を無効にしないでください。

 雷雨時や長時間使用しないときは、本体の電源プラグを抜いてください。これにより、サージによるモニターの損傷を防ぐことができます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となります。

 正常な動作を確保するため、100～240V AC、最小5Aと表示された適切な構成の受電口を持つUL認証済みコンピューターでのみモニターを使用してください。

 壁面コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所に配置してください。

設置

! 不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、人がけがをしたり、本製品に重大な損傷が生じたりするおそれがあります。メーカーが推奨しているか、本製品と一緒に販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製品を設置する際はメーカーの指示に従い、メーカーが推奨する取り付け用アクセサリーを使用してください。製品とカートを組み合わせた状態で移動する際は、注意して行ってください。

! モニター筐体のスロットに異物を挿入しないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を下にして床に置かないでください。

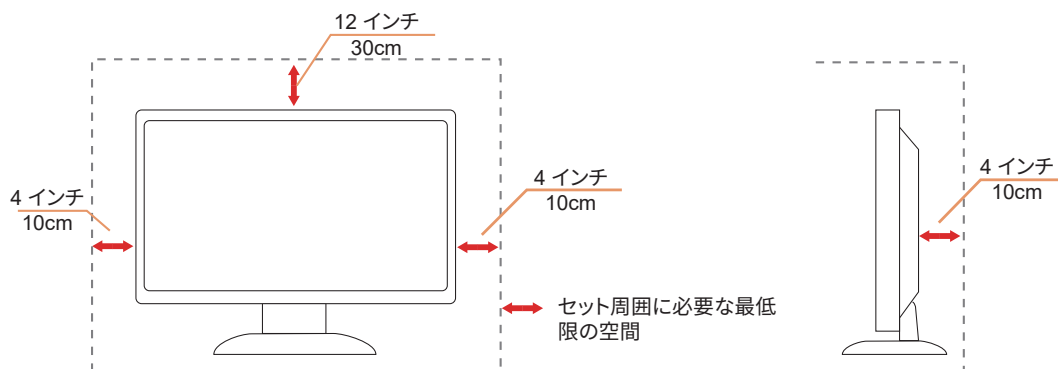
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカーが承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! 下図のようにモニターの周囲に十分なスペースを確保してください。スペースが不足すると通気性が悪くなり、過熱により火災やモニターの損傷を引き起こすおそれがあります。

! ベゼルからパネルが剥がれるなどの潜在的な損傷を防ぐため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。下向きの傾斜角が -5 度の上限を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

モニターを壁面またはスタンドに取り付ける際の、推奨される周囲の通気スペースについては以下をご参照ください：

スタンド使用時の設置



お手入れ


! キャビネットは定期的に、水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。

! お手入れの際は、柔らかい綿またはマイクロファイバー製の布を使用してください。布は湿らせてほぼ乾いた状態にし、筐体内部に液体が入り込まないように注意してください。





! 製品のお手入れを行う前に、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。


その他


 製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターへご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンなどで塞がれていないことを確認してください。

 使用中は、LCD モニターに激しい振動や大きな衝撃を与えないでください。

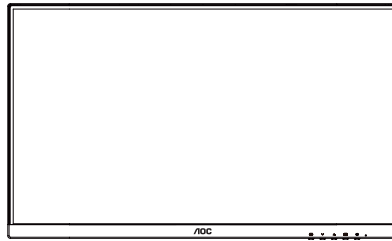
 使用中または輸送中は、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格認証済みのものを使用してください。ドイツでは、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上のものを使用してください。
その他の国では、それぞれに適したタイプのものを使用してください。

 イヤホンやヘッドホンからの過大な音圧は、難聴の原因となる可能性があります。イコライザーを最大に設定すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴って音圧レベルも高くなります。

セットアップ

梱包内容



Monitor

*



Quick Start Guide

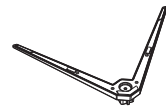
*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



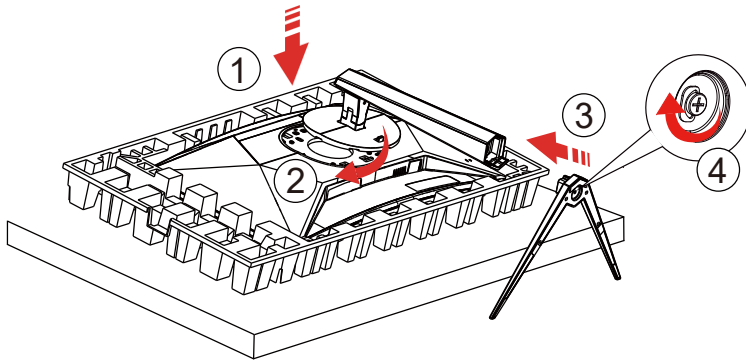
DisplayPort Cable

*****すべての信号ケーブルがすべての国および地域で付属するわけではありません。詳細については、現地の販売店または AOC 支社にご確認ください。

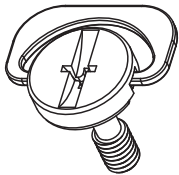
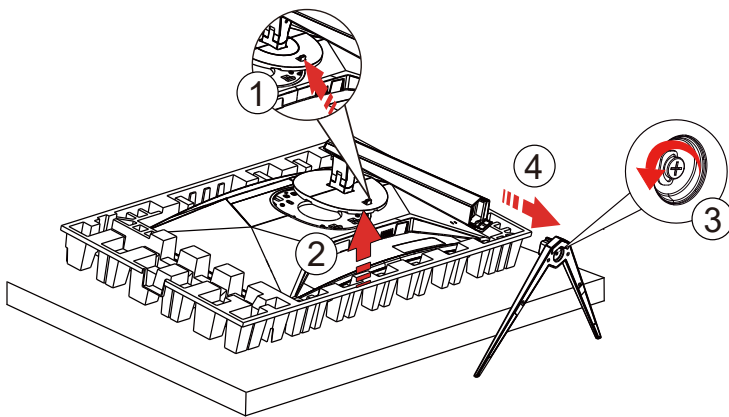
スタンドとベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

取り付け：



取り外し：



ベースネジの仕様：
M6 x 23mm (有効ねじ長さ 5.5mm)

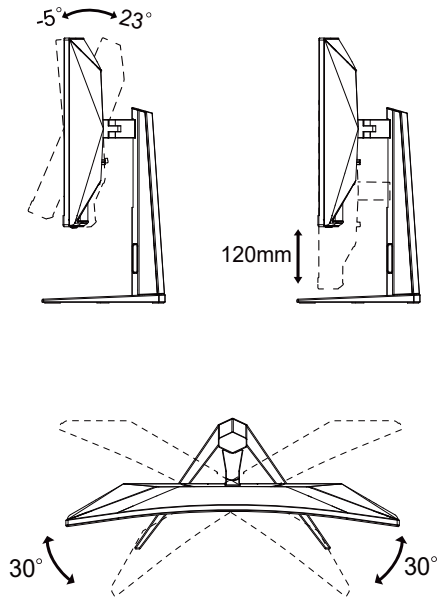
 **注記：**ディスプレイのデザインは、図示されているものと異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るためには、画面全体が視界に入ることを確認し、その後、個人の好みに合わせてモニターを角度を調整することをお勧めします。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドを持ってください。

以下のようにモニターを調整できます：



注記：

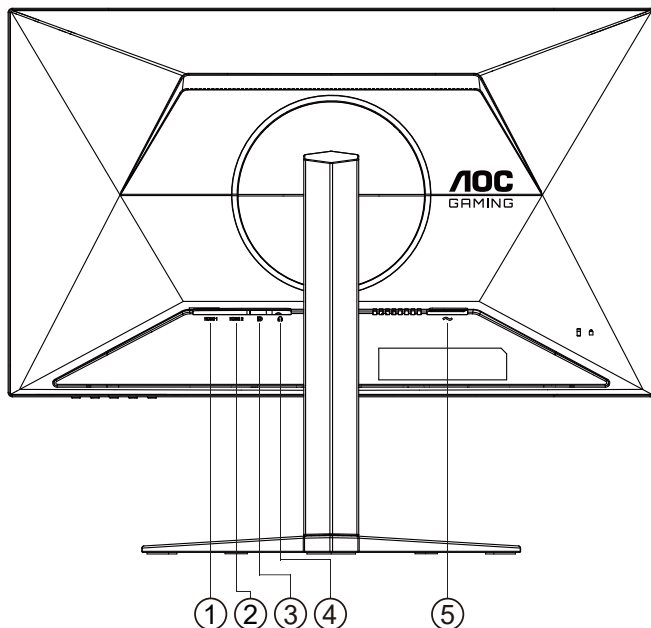
角度を変更する際は、LCD スクリーンに触れないでください。LCD スクリーンに触れると、損傷の原因となる可能性があります。

警告

- パネル剥離などの潜在的な画面損傷を避けるため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整している間は、画面を押さないでください。ベゼルのみを握ってください。

モニターの接続

モニター背面およびコンピューターへのケーブル接続：



1. HDMI1
2. HDMI2
3. DisplayPort
4. イヤホン
5. 電源

PC への接続

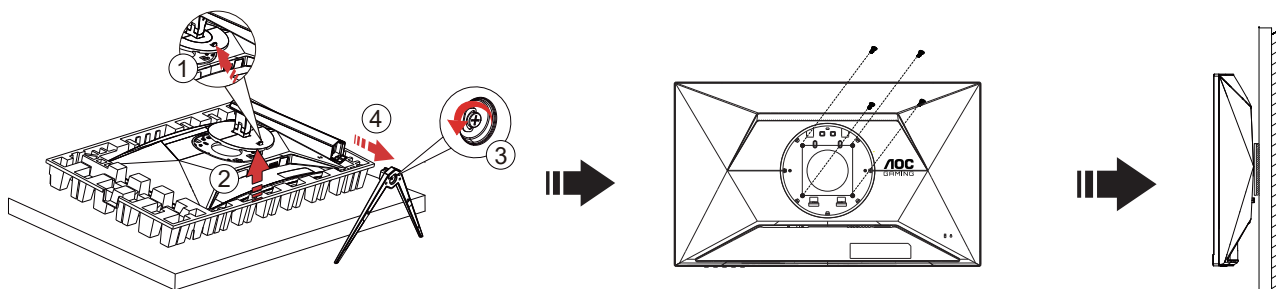
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピューターの背面にあるビデオコネクタに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを、近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」を参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および LCD モニターの電源を切ってください。

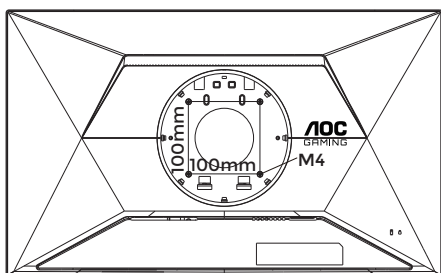
壁掛け設置

オプションの壁掛けアームを設置するための準備

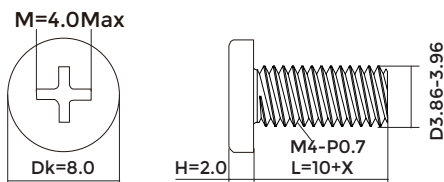


本モニターは、別途購入した壁掛けアームに取り付けることができます。この作業を行う前に電源を切断してください。以下の手順に従ってください：

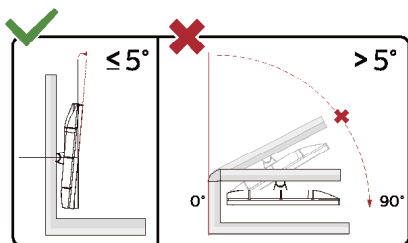
1. スタンドを取り外します。
2. メーカーの指示に従って、壁掛けアームを組み立ててください。
3. 壁掛けアームをモニターの背面に当てます。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに付属のユーザーマニュアルを参照してください。



壁掛け用ネジの仕様：M4*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚さ)



注記：VESA マウント用のネジ穴はすべてのモデルで利用可能ではありません。販売店または AOC の公式部門にご確認ください。壁掛け設置については、必ずメーカーにお問い合わせください。



* ディスプレイのデザインは図示されたものと異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの潜在的な画面損傷を避けるため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整している間は、画面を押さないでください。ベゼルのみを握ってください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI で動作します
2. 対応グラフィックカード：推奨リストは以下の通りです。www.AMD.com にアクセスして確認することもできます。

グラフィックカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

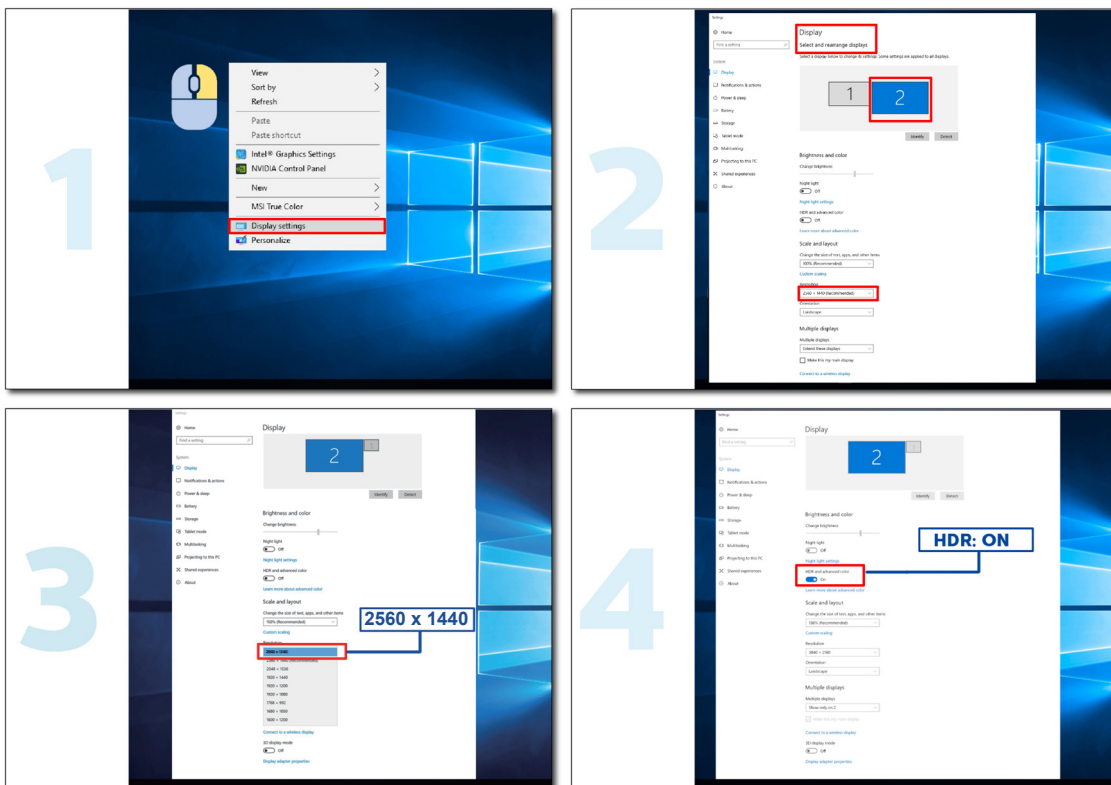
HDR

HDR10 形式の入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にする場合があります。お使いの機器とコンテンツの互換性に関する情報については、機器メーカーおよびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が必要ない場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

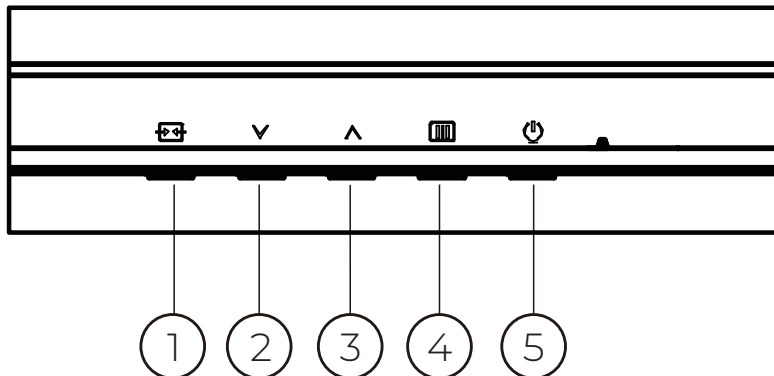
注記：

1. Windows 10 のバージョン V1703 より前のバージョンでは、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 のバージョン V1703 では、HDMI インターフェースのみが使用可能であり、DisplayPort インターフェースは動作しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz は、Blu-ray プレーヤー、Xbox、PlayStation でのみ推奨されます。
4. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイ解像度は 2560x1440 に設定されており、HDR はデフォルトで ON になっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560x1440 に変更すると（対応している場合）、最適な HDR 効果が得られます。



調整

ホットキー



1	入力切替 / 終了
2	ユーザーキー (デュアル解像度) / 減らす
3	ダイヤルポイント / 増やす
4	メニュー / 決定
5	電源

入力切替 / 終了

OSD が閉じている状態で Source/Exit ボタンを押すと、入力切替ホットキーとして機能します。
OSD メニューが表示されている場合、このボタンは終了キーとして機能し、OSD メニューを閉じます。

ユーザーキー (デュアル解像度) / 減らす

ユーザー設定の「**▼**」キーショートカットメニュー：デュアル解像度 / ゲームモード / フレームカウンター。
初期設定はデュアル解像度です。

OSD が表示されていない場合は、「**▼**」キーを押してデュアル解像度機能呼び出し、続いて「**▼**」または「**▲**」キーを押してデュアル解像度のモードを選択してください：

オーバークロック オフ
HD 280Hz/QHD 144Hz (HDMI)
HD 400Hz/QHD 240Hz (DisplayPort)
オーバークロック オン
HD 280Hz/QHD 144Hz (HDMI)
HD 400Hz/QHD 260Hz (DisplayPort)

ダイヤルポイント / 増やす

OSD が表示されていない場合は、ダイヤルポイントボタンを押してダイヤルポイントの表示 / 非表示を切り替えます。

メニュー / 決定

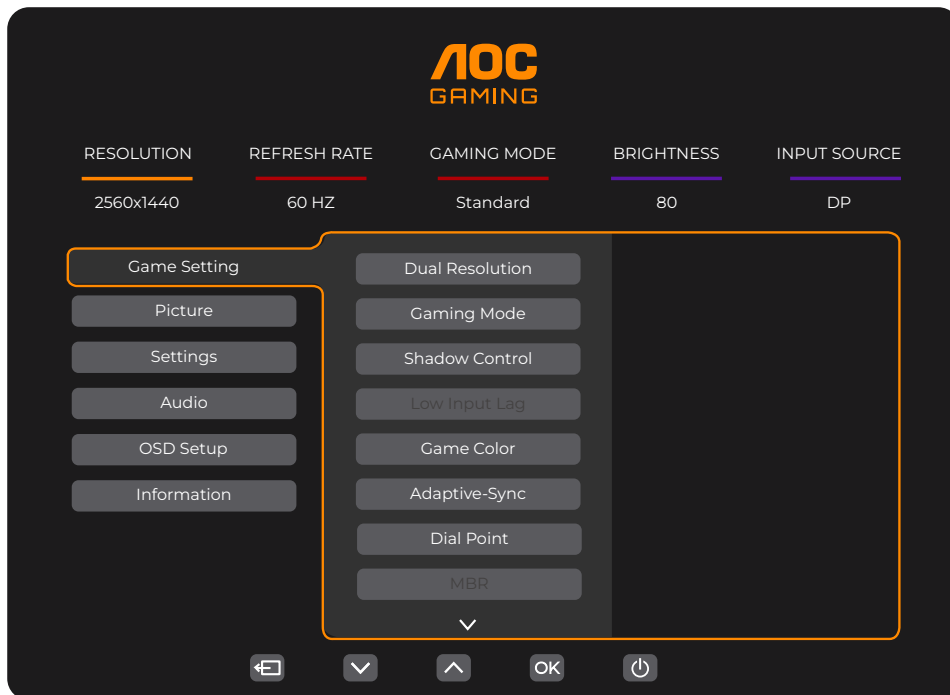
OSD を表示する、または選択を確定する際に押してください。
















電源

電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

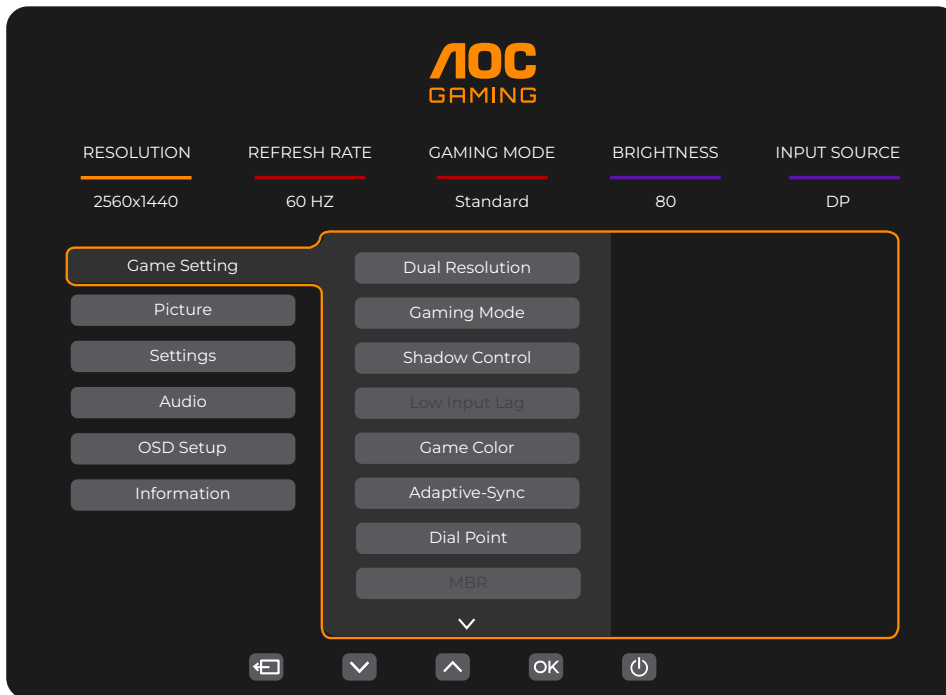
OSD 設定

操作キーに関する基本的な操作方法の説明。



- 1).  MENU ボタンを押して OSD ウィンドウを表示してください。
- 2).  または  を押して、機能間を移動します。目的の機能がハイライトされたら、 MENU ボタン / OK を押して有効にします。 または  を押してサブメニューの機能間を移動します。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、 MENU ボタン / OK を押して有効にします。
- 3). 選択した機能の設定を変更するには、 または  を押します。終了するには、 /  を押します。他の機能を調整したい場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターがオフの間に  MENU ボタンを長押しし、その後  電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。OSD のロックを解除するには、モニターがオフの間に  MENU ボタンを長押しし、その後  電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。

ゲーム設定



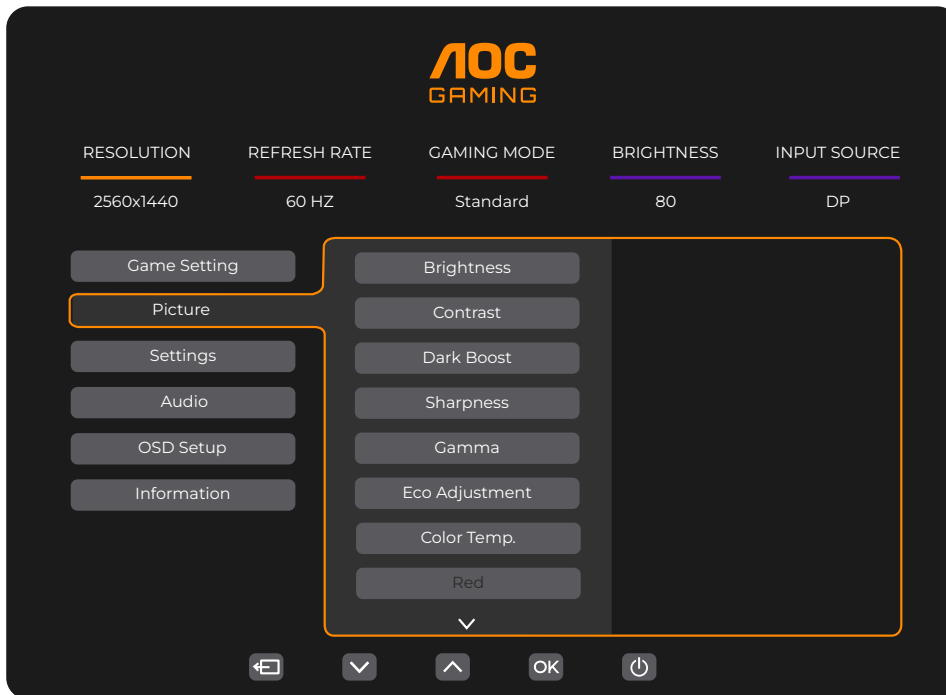
デュアル解像度	オーバークロック = オン HDMI: HD 280Hz / QHD 144Hz DP: HD 400Hz / QHD 260Hz オーバークロック = オフ HDMI: HD 280Hz / QHD 144Hz DP: HD 400Hz / QHD 240Hz	デュアル解像度モードを選択しました。
ゲームモード	標準	Web やモバイルゲームに適した視認性を向上させます。
	FPS	FPS (一人称視点シューティング) ゲーム用です。ダークテーマでの黒レベルを改善します。
	RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲーム用です。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲーム用です。最速の応答速度と高い彩度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの設定が「ゲーマー 1」として保存されました。
	ゲーマー 2	ユーザーの設定が「ゲーマー 2」として保存されました。
	ゲーマー 3	ユーザーの設定が「ゲーマー 3」として保存されました。
シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期設定は 0 です。より鮮明な画像を表示するために、ユーザーは 0 から 20 の範囲で値を増やすように調整できます。画像が暗すぎて詳細がはっきりと見えない場合は、鮮明な画像を得るために 0 から 20 の範囲で調整してください。
低入力遅延	オフ / オン	入力遅延を低減するには、フレームバッファをオフにしてください。 注記: Adaptive-Sync が有効な場合、低入力遅延機能はデフォルトで有効となり、設定を変更することはできません。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーでは、より鮮明な画像を得るために彩度を 0 ~ 20 段階で調整できます。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync を無効または有効にしてください。 Adaptive-Sync 実行時の注意: Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生する場合があります。
ダイアルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は、画面中央に照準インジケータを表示し、ファーストパーソンシューティング (FPS) ゲームでの正確かつ精密なエイミングをサポートします。

MBR	0～20	MBR（モーションブラー低減）は、残像感を軽減するために0～20段階で調整可能です。 注記：MBR機能は、Adaptive-Syncがオフで、リフレッシュレートが80Hz以上の場合に調整できます。
MBR Sync	オフ/オン	MBR Sync（モーションブラー除去）を無効または有効にしてください。 注記：MBR Sync機能は、Adaptive-Syncがオンで、入力信号が可変周波数であり、フィールド周波数が75Hz以上の場合に調整できます。
オーバードライブ	標準	応答時間を調整してください。 注記： 1. OverDriveを「Fastest」に設定すると、表示画像がぼやけることがあります。お好みに応じてOverDriveのレベルを調整するか、オフにしてください。 2. Adaptive-Syncがオフで、かつリフレッシュレートが80Hz以上の場合、「エクストリーム」機能は任意で使用できます。 3. 「エクストリーム」機能をオンにすると、画面の輝度が低下します。
	Fast	
	Faster	
	Fastest	
	エクストリーム	
フレームカウンター	オフ/右上/右下/左上/左下	選択した隅に垂直同期周波数を表示します。
オーバークロック	オフ/オン	オーバークロックを無効化または有効化します。

注記：

- 1). 「画像」メニューの「HDRモード」が有効な場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「画像」メニューの「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲームモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR Sync」、および「Overdrive」内の「エクストリーム」は調整できません。
「画像」の「HDR」が「HDRピクチャー」、「HDRムービー」または「HDRゲーム」に設定されている場合、「オーバードライブ」内の項目「ゲームモード」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR Sync」および「エクストリーム」は調整できません。
- 3). 「画像」の下の「カラースペース」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR Sync」、および「オーバードライブ」の下の「エクストリーム」は調整できません。

画像



明るさ	0-100	バックライト調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラスト。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部または明部の画面詳細を強調し、明部の明るさを調整して過飽和を防ぎます。
シャープネス	0-100	シャープネスを調整してください。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整してください。
エコ調整	標準	標準モード。
	テキスト	テキストモード。
	インターネット	インターネットモード。
	ゲーム	ゲームモード。
	ムービー	ムービーモード。
	スポーツ	スポーツモード。
	リーディング	リーディングモード。
色温度	ウォーム	ウォーム色温度を呼び出します。
	ノーマル	ノーマル色温度を呼び出します。
	クール	クール色温度を呼び出します。
	ユーザー	色温度を復元します。
レッド	0-100	デジタルレジスタのレッドゲイン
グリーン	0-100	デジタルレジスタのグリーンゲイン
ブルー	0-100	デジタルレジスタのブルーゲイン

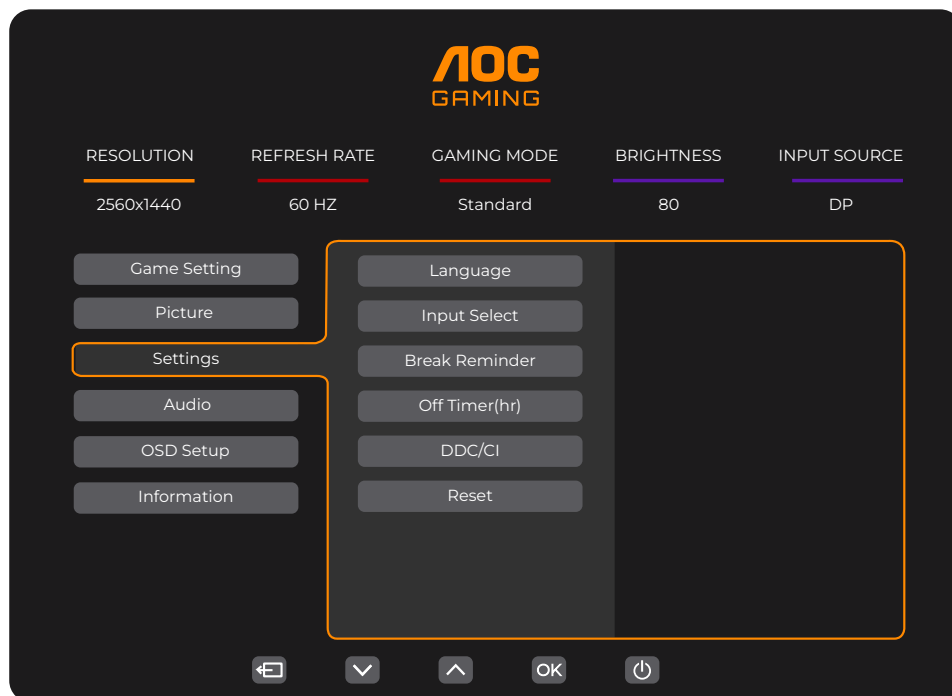
R. 彩度	0-100	R. 彩度を調整します。
G. 彩度	0-100	G. 彩度を調整します。
B. 彩度	0-100	B. 彩度を調整してください。
C. 彩度	0-100	C. 彩度を調整してください。
M. 彩度	0-100	M. 彩度を調整してください。
Y. 彩度	0-100	Y. 彩度を調整してください。
R. 色相	0-100	R. 色相を調整してください。
G. 色相	0-100	G. 色相を調整してください。
B. 色相	0-100	B. 色相を調整してください。
C. 色相	0-100	C. 色相を調整してください。
M. 色相	0-100	M. 色相を調整してください。
Y.Hue	0-100	Y.Hue を調整してください。
HDR	オフ	用途に合わせて HDR プロファイルを設定してください。 注記： HDR が検出されると、調整可能な HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR ピクチャー	
	HDR ムービー	
HDR モード	オフ	画像の色とコントラストに最適化され、HDR 効果をシミュレートして表示します。 注記： HDR が検出されない場合、調整用に HDR モードオプションが表示されます。
	HDR ピクチャー	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネル。
	sRGB	sRGB カラースペース。
	DCI-P3	DCI-P3 カラースペース。
DLBL	オフ	各画面ゾーンのブルーライト強度をリアルタイムで動的に調整します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
クリアビジョンプロ	オフ/レベル 1/レベル 2/レベル 3/レベル 4	シャープネスと滑らかさをインテリジェントに調整します。

画像比率	フル / アスペクト / 1:1 / 17」 (4:3)/ 19」 (4:3)/ 19」 (5:4)/ 19」 W(16:10)/ 21.5」 W(16:9)/ 22」 W(16:10)/ 23」 W(16:9)/ 23.6」 W(16:9)/ 24」 W(16:9)	表示する画像比率を選択してください。
------	---	--------------------

注記：

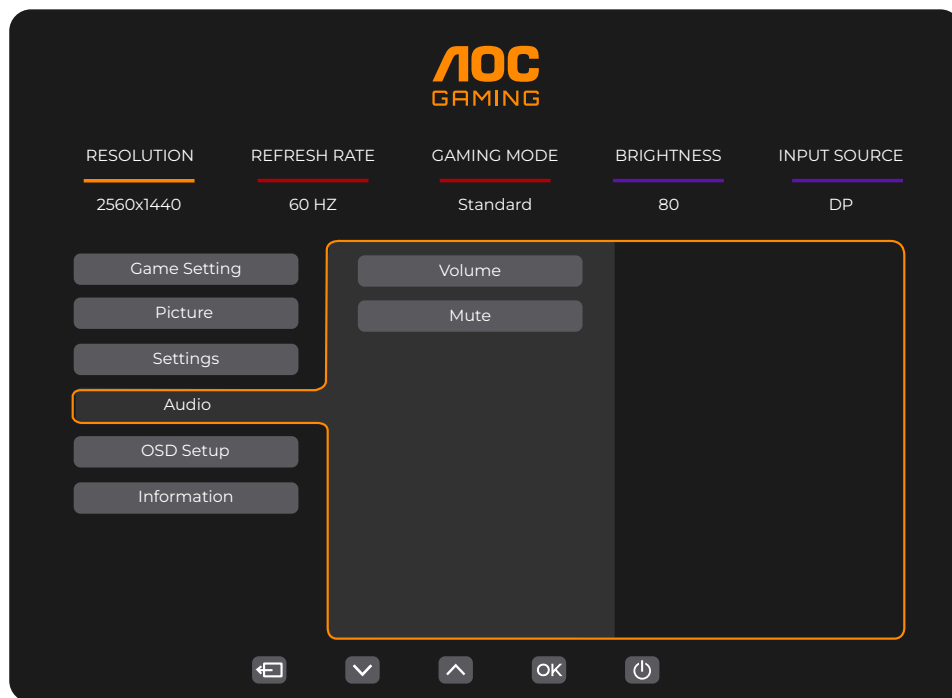
- 1). 「HDR モード」が有効の場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸カラー彩度 / 色相」、「カラースペース」、「DLBL」は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」、「シャープネス」、「クリアビジョンプロ」を除く「画像」の下のすべての項目は調整できません。
「HDR」が「HDR ピクチャー」、「HDR ムービー」または「HDR ゲーム」に設定されている場合、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸カラー彩度 / 色相」、「DCR」、「カラースペース」、「DLBL」は調整できません。
- 3). 「カラースペース」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6 軸カラー彩度 / 色相」、「HDR モード」、「DLBL」は調整できません。
- 4). 「エコ調整」が「リーディング」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「色温度」、「6 軸カラー彩度 / 色相」、「DCR」、「カラースペース」、「DLBL」は調整できません。
- 5). 「ゲーム設定」の「ゲームモード」が「標準」以外のモードに設定されている場合、項目「エコ調整」、「6 軸カラー彩度 / 色相」、「HDR モード」、「カラースペース」は調整できません。
- 6). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画像比率」の設定は無効になります。

設定



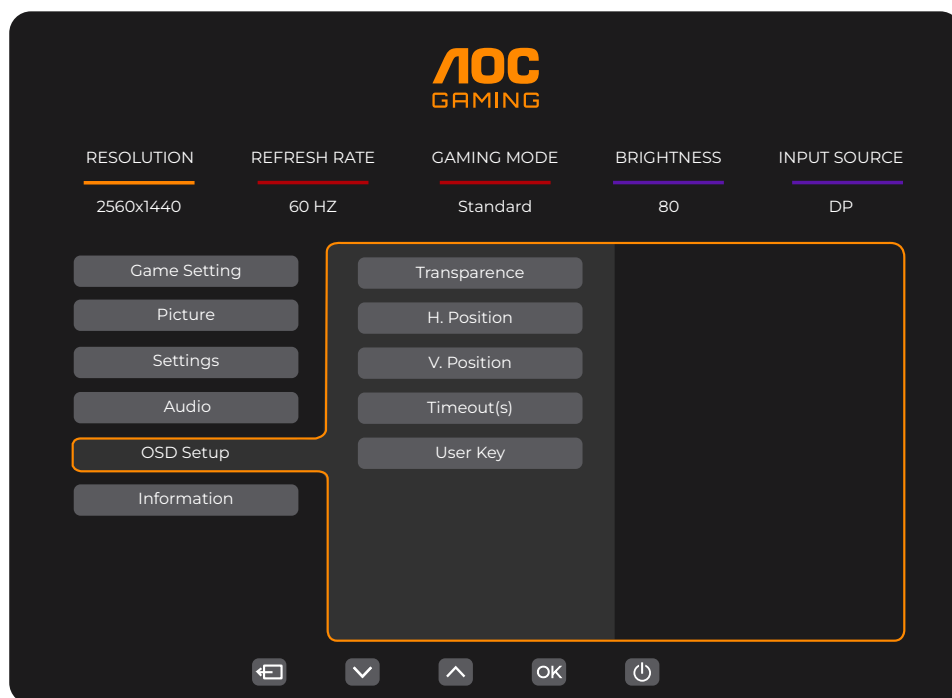
言語		OSD の表示言語を選択してください。
入力切替	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号源を選択してください。
休憩お知らせ機能	オフ / オン	連続使用時間が 1 時間を超えた場合に、休憩を促す通知を表示します。
オフタイマー (時間)	0 ~ 24 時間	電源オフまでの時間を設定してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートの有効・無効を設定します。
リセット	いいえ / はい	メニュー設定を工場出荷時の状態に戻します。

オーディオ



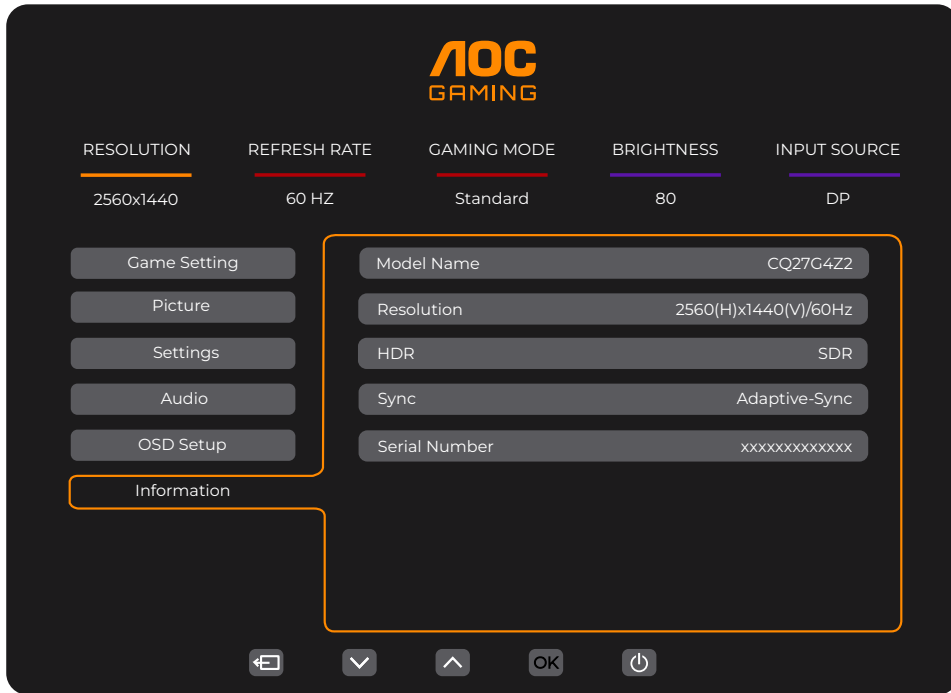
音量	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートする

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整する
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整する
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整する
タイムアウト (秒)	5-120	OSD のタイムアウトを調整する
ユーザーキー	デュアル解像度 / ゲームモード / フレームカウンター	「↓」キーのショートカットメニューをユーザーが設定する

情報



LED インジケータ

状態	LEDの色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	CQ27G4Z2		
	駆動システム	TFT カラー LCD		
	表示可能な画像サイズ	68.5 cm 対角線		
	画素ピッチ	0.2331mm (水平) × 0.2331mm (垂直)		
	表示色数	10 億 7 千万色 ^[1]		
その他	水平走査周波数範囲	HD : 30k ~ 230kHz (HDMI) 30k ~ 310kHz (DisplayPort) QHD : 30k ~ 230kHz (HDMI) 30k ~ 400kHz (DisplayPort)		
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm		
	垂直走査周波数範囲	HD : 48 ~ 280Hz (HDMI) 48 ~ 400Hz (DisplayPort) QHD : 48 ~ 144Hz (HDMI) 48 ~ 260Hz (DisplayPort)		
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm		
	最適なプリセット解像度	HD:1280x720@60Hz QHD:2560x1440@60Hz		
	最大解像度	HD:1280x720@280Hz (HDMI) 1280x720@400Hz (DisplayPort) QHD:2560x1440@144Hz (HDMI) 2560x1440@260Hz ^[2] (DisplayPort)		
	プラグ & プレイ	VESA DDC2B/CI		
	コネクタタイプ	HDMIx2/DisplayPort/ イヤホン		
	電源	100-240V ~ 50/60Hz 1.5A		
	消費電力	標準 (デフォルトの明るさとコントラスト)	25W	
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤ 51W	
		スタンバイモード	≤ 0.5W	
	放熱	通常動作時	85.32 BTU/hr (標準値)	
		スリープ (スタンバイモード)	<1.71 BTU/hr	
オフモード		<1.71 BTU/hr		
オフモード (AC スイッチ)		0 BTU/hr		
環境条件	温度	動作時	0° C ~ 40° C	
		非動作時	-25° C ~ 55° C	
	湿度	動作時	10% ~ 85% (結露なし)	
		非動作時	5% ~ 93% (結露なし)	
	高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)	
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)	

注記：

[1] 本製品がサポートする最大表示色数は 10 億 7 千万色であり、設定条件は以下の通りです (一部のグラフィックカードの出力制限により差異が生じる場合があります)

(「V」:対応、「\」:非対応)：

信号バージョン カラーフォーマット 状態 カラービット	HDMI2.1 TMDS		DisplayPort1.4	
	YCbCr420	YCbCr444	YCbCr420	YCbCr444
	YCbCr422	RGB	YCbCr422	RGB

2560x1440 OC 260Hz 10 ビット	\	\	V	\
2560x1440 OC 260Hz 8 ビット	\	\	V	V
2560x1440 240Hz 10 ビット	\	\	V	\
2560x1440 240Hz 8 ビット	\	\	V	V
2560x1440 200Hz 10 ビット	\	\	V	V
2560x1440 200Hz 8 ビット	\	\	V	V
2560x1440 180Hz 10 ビット	\	\	V	V
2560x1440 180Hz 8 ビット	\	\	V	V
2560x1440 165Hz 10 ビット	\	\	V	V
2560x1440 165Hz 8 ビット	\	\	V	V
2560x1440 144Hz 10 ビット	V	\	V	V
2560x1440 144Hz 8 ビット	V	V	V	V
2560x1440 120Hz 10 ビット	V	\	V	V
2560x1440 120Hz 8 ビット	V	V	V	V
2560x1440 100Hz 10 ビット	V	V	V	V
2560x1440 100Hz 8 ビット	V	V	V	V
2560x1440 75Hz 10 ビット	\	\	V	V
2560x1440 75Hz 8 ビット	\	\	V	V
2560x1440 60Hz 10 ビット	V	V	V	V
2560x1440 60Hz 8 ビット	V	V	V	V
1280x720 OC 440Hz 10 ビット	\	\	V	V
1280x720 OC 440Hz 8 ビット	\	\	V	V
1280x720 400Hz 10 ビット	\	\	V	V
1280x720 400Hz 8 ビット	\	\	V	V
1280x720 320Hz 10 ビット	\	\	V	V
1280x720 320Hz 8 ビット	\	\	V	V
1280x720 280Hz 10 ビット	V	V	\	\
1280x720 280Hz 8 ビット	V	V	\	\
1280x720 240Hz 10 ビット	V	V	V	V
1280x720 240Hz 8 ビット	V	V	V	V
1280x720 144Hz 10 ビット	V	V	V	V
1280x720 144Hz 8 ビット	V	V	V	V
1280x720 60Hz 10 ビット	V	V	V	V
1280x720 60Hz 8 ビット	V	V	V	V

[2] オーバークロックは、解像度が 2560x1440@260Hz のときに実現されます。オーバークロック中にディスプレイエラーが発生した場合は、リフレッシュレートを 240Hz に調整してください。

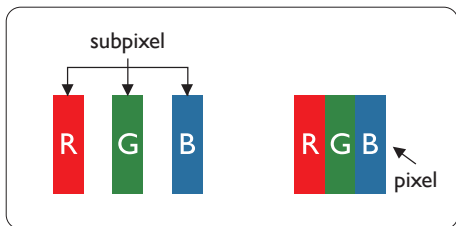


AOC モニターパネル画素欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品をお届けすることを目指しています。当社では、業界で最も先進的な製造プロセスの一部を採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるモニターパネルにおけるピクセル欠陥またはサブピクセル欠陥は、避けられない場合があります。

どのメーカーもすべてのパネルがピクセル欠陥がないことを保証することはできませんが、AOC は許容できない数の欠陥があるモニターについては、保証期間内に修理または交換することを保証します。この通知は、異なる種類のピクセル欠陥を説明し、各タイプに対して許容可能な欠陥レベルを定義します。保証の下での修理または交換の資格を得るためには、モニターパネル上のピクセル欠陥の数がこれらの許容レベルを超える必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち 0.0004% 以下しか欠陥があってはなりません。

さらに、AOC は他のものよりも目立つ特定のタイプまたは組み合わせのピクセル欠陥に対して、より高い品質基準を設定しています。このポリシーは世界中で有効です。



ピクセルとサブピクセル

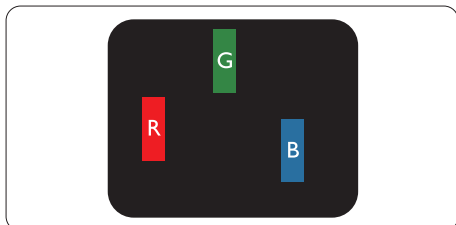
ピクセル（画像要素）は、赤、緑、青の原色の3つのサブピクセルで構成されています。多くのピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、3つの色のサブピクセルと一緒に単一の白いピクセルとして見えます。すべてが暗い場合、3つの色のサブピクセルと一緒に単一の黒いピクセルとして見えます。点灯および暗いサブピクセルの他の組み合わせは、他の色の単一ピクセルとして見えます。

ピクセル欠陥の種類

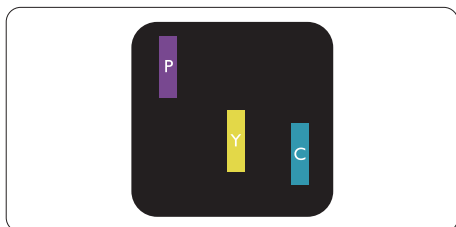
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。ピクセル欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリ内には数種類のサブピクセル欠陥が存在します。

輝点欠陥

輝点欠陥は、常に点灯している（「オン」の状態）ピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、輝点とは、モニターが暗いパターンを表示した際に画面で目立つサブピクセルのことです。輝点欠陥には以下の種類があります。



赤、緑、または青のいずれか1つのサブピクセルが点灯している状態。



隣接する2つのサブピクセルが点灯している状態：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン（水色）



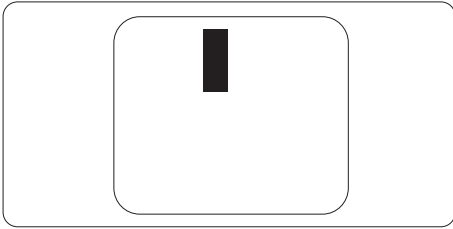
隣接する3つのサブピクセルが点灯している状態（白ピクセル1つ）。

注記

赤または青の輝点は、隣接するドットよりも50%以上明るく、緑の輝点は隣接するドットよりも30%明るくなっている必要があります。

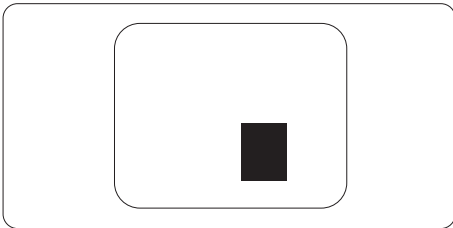
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗い（「オフ」の状態）ピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、黒点とは、モニターが明るいパターンを表示した際に画面で目立つサブピクセルのことです。黒点欠陥には以下の種類があります。



ピクセル欠陥の近接性

互いに近い同じ種類のピクセルおよびサブピクセルの欠陥はより目立つ可能性があるため、AOCはピクセル欠陥の近接性に関する許容範囲も指定しています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥を理由に修理または交換の対象となるためには、AOCパネルモニター内のモニターパネルが、Webマニュアルに記載されている許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセルの欠陥を有している必要があります。

輝点欠陥	許容レベル
1つの点灯したサブピクセル	2
隣接する2つの点灯したサブピクセル	1
隣接する3つの点灯したサブピクセル（1つの白色ピクセル）	0
2つの輝点欠陥間の距離*	≥ 15mm
すべての種類の輝点欠陥の合計数	2
黒点欠陥	許容レベル
1つの暗いサブピクセル	5個以下
隣接する2つの暗いサブピクセル	2個以下
隣接する3つの暗いサブピクセル	≤ 0
2つの黒ドット欠陥間の距離*	≥ 15mm
すべての種類の黒ドット欠陥の合計	5個以下
ドット欠陥の総数	許容水準
すべての種類の輝点または黒ドット欠陥の合計	5個以下

注記

*: 隣接する1つまたは2つのサブピクセル欠陥は、1つのドット欠陥としてカウントされます。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640 × 480@60Hz	31.469	59.94
	640 × 480@67Hz	35	66.667
	640 × 480@72Hz	37.861	72.809
	640 × 480@75Hz	37.5	75
	640 × 480@100Hz	51.08	99.769
	640 × 480@120Hz	61.91	119.51
DOS モード	720 × 400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800 × 600@56Hz	35.156	56.25
	800 × 600@60Hz	37.879	60.317
	800 × 600@72Hz	48.077	72.188
	800 × 600@75Hz	46.875	75
	800 × 600@100Hz	63.68	99.662
	800 × 600@120Hz	77.43	119.854
	832 × 624@75Hz	49.725	74.551
HD	1280 × 720@60Hz	45.59	59.987
	1280 × 720@144Hz	109.438	143.997
	1280 × 720@240Hz	182.403	240.004
	1280 × 720@280Hz	212.799	279.998
	1280 × 720@320Hz	243.188	319.984
	1280 × 720@400Hz	303.993	399.991
XGA	1024 × 768@60Hz	48.363	60.004
	1024 × 768@70Hz	56.476	70.069
	1024 × 768@75Hz	60.023	75.029
	1024 × 768@100Hz	81.577	99.972
	1024 × 768@120Hz	97.551	119.989
	1280 × 1024@60Hz	63.981	60.02
	1280 × 1024@75Hz	79.976	75.025
QHD	2560 × 1440@60Hz	88.86	60
	2560 × 1440@100Hz	151	100
	2560 × 1440@120Hz	182.996	119.998
	2560 × 1440@144Hz	214.563	144.002
	2560 × 1440@165Hz	247.667	165.001
	2560 × 1440@180Hz	268.739	179.999
	2560 × 1440@200Hz	300.199	199.999
	2560 × 1440@240Hz	360.243	240.002
	2560 × 1440@260Hz	384.792	259.995

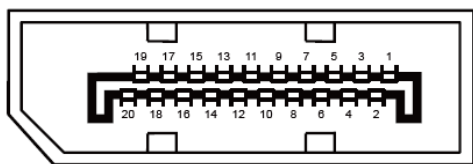
注記：VESA 規格によると、異なるオペレーティングシステムやグラフィックカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）を計算する際、一定の誤差（± 1Hz）が生じる場合があります。互換性を向上させるため、本製品の名義リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご参照ください。

ピン配置



19 ピン カラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上では未接続)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR を戻す
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに対して自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて、ディスプレイの機能に関する追加情報を伝達することができます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは、DDC2B チャンネルを介して EDID 情報を要求できます。



